

-----9月6日-----

今週のアウトルック (9/6 ~ 9/10)

先週は雇用統計を睨んだ動きとなったのですが、予想よりも良かった割には、株価ほど上昇基調が継続することは難しかったようです。NYダウ、日経平均ともに、テクニカル的には底打ち感が出てきているのですが、ファンダメンタルズ的には本格上昇にはまだまだといった感じもあります。このあたりをどうとらえて為替が動いていくのか、今週は注目したいところです。

ドル円は84円から84.5円までの間の強いレンジ感が出てきたように感じます。今週もこのレンジを中心に大きく外れることが少ない動きが継続するかもしれません。

80円割れを狙いたい投機筋と、底値を拾っていきたい個人投資家の戦いは、しばらく続きそうな様子です。

ドル円の予想レンジは83円から85円です。

ユーロ円はユーロドルの上昇基調継続からも、しばらくは上昇基調を継続しそうです。ユーロドルの1.325あたりが一つのポイントとなりそうですが、それまではドル円が売り込まれない限り、上昇基調継続とみて良さそうな状況です。

ユーロ円の予想レンジは108円から112.5円です。

ポンド円はユーロ円と歩調を合わせそうな状況です。このままポンドドルの戻り基調が継続すれば、ポンド円も135円あたりまでの上昇は、すんなり行ってしまいそうな様子です。

ポンド円の予想レンジは130円から135円です。

今週は注目されているイベントが少ないため、NYダウの動きに左右されることが多いかもしれません。

基本的には上昇基調気味のレンジ相場予想なのですが、何かのキッカケで下値ブレイクを狙う投機筋の動きには、警戒する必要があるように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。